

秋の特別展「日本画の^{すい}粹—新見美術館コレクション選」を開催します

(変更)

9月2日に提供した資料のうち、裏面の9月18日の「スペシャルトーク」は台風接近のため10月9日に延期します。



山口華楊 《晨雪》 1972年
新見美術館蔵

岡山県北西部、自然豊かな新見市には1200点余りの美術作品を収蔵する新見美術館があります。本展では、同館の選りすぐりの日本画コレクションを紹介します。近代から現代に至る風景、静物、人物といったさまざまな作品を紹介し、継承され、新たに生み出される日本画の中にも透徹する「粹」をご覧ください。

会場 | 香川県立東山魁夷せとうち美術館 (坂出市沙弥島字南通 224-13)

会期 | 令和4(2022)年9月17日(土)~11月6日(日)

休館日: 毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌火曜日が休館)

観覧料 | 620円(有料入館者20名以上の団体490円)

※ 高校生以下、満65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料
(受付で証明書等をご提示ください。)

展示作品 | 新見美術館所蔵作品 25点(うち2点は前後期で入れ替え 10月11日(火)・休館日に展示替え)
東山魁夷せとうち美術館所蔵作品 7点(東山魁夷日本画1点・版画6点、展示替えなし)

主催 | 香川県立東山魁夷せとうち美術館 協力 | 新見美術館

後援 | 香川県教育委員会、朝日新聞高松総局、産経新聞社、山陽新聞社、四国新聞社、日本経済新聞社高松支局、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局、NHK 高松放送局、

OHK 岡山放送、RSK 山陽放送、KSB 瀬戸内海放送、TSC テレビせとうち、RNC 西日本放送、FM 香川、エフエムサン、KBN、せとうち美術館ネットワーク

<主な展示作品>



上村松園《雪の富士》1939年頃 ※10/10まで展示

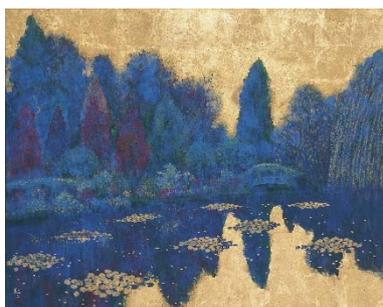
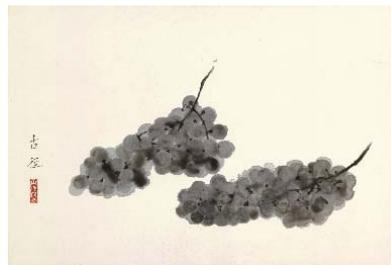
こたつに座る、くつろいだ雰囲気が魅力的な人物画。

作者は女性初の文化勲章受章者でもあります。

小林古径《葡萄》制作年不詳

二房のぶどうが、とてもみずみずしく描かれています。

墨の表現を生かした、日本画ならではの静物画。



平松礼二《秋の池・モネ》2016年

金色が目を引く琳派のような装飾性が魅力の風景画は、

フランス印象派画家・モネに影響を受けています。

<イベント>

◎スペシャルトーク

新見美術館学芸員の徳山氏をお招きし、作品解説をしていただきます。

日時：~~9月18日(日) 13:30から約1時間~~

場所：東山魁夷せとうち美術館 展示室

解説：徳山亜希子(新見美術館学芸員)

**9月18日のスペシャルトークは10月9日(日)
13時30分に延期します。場所、解説者は同じです。**

◎当館学芸員によるミュージアムトーク

日時：9月17日、10月1日・15日、11月5日の各土曜日 11:00から約30分

◎夕焼けコンサート「寺島弘城 ～テノールの夕べ～」

日時：10月1日(土) 18:00～19:00

場所：東山魁夷せとうち美術館 1階ラウンジ

出演：寺島弘城(東京藝術大学大学院博士課程在学、坂出高等学校卒)

定員：40名(事前申込)

申込：9月21日(水) 9:00から電話受付・先着順(定員になり次第、締め切ります。)